

2016年

1月号

No.403

広

報

く

ろ

た

ま



12月14日 こども園 クリスマス壁面の前にて

□主な内容

P 2～3 …新年のご挨拶

P 4 …議会便り

P 5 …村の話題

P 6 …税についての作文表彰

P 7 …お知らせ

P 8 …健康づくり情報

P10 …職員紹介



新年のご挨拶

～活力ある村づくりをめざし～



黒滝村長 辻内 幸二

新年あけましておめでとうございませう。
村民の皆さま方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中には、村政運営に種々ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は5年ぶりの国勢調査実施の年でありました。この調査結果は経済、福祉、教育等今後の政策立案に生かされていくわけですが、本村にとりましては、国勢調査の基礎数値である人口の動向が、村の歳入の最も大きな柱である地方交付税収入額に大きく影響を及ぼすことになり、自主財源に乏しい過疎高齢地域の村にとって、その結果を大変憂慮しております。



黒滝村議会議員 堀口 誠

新年明けましておめでとうございませう。
平成28年の年頭に当たり、村民の皆様におかれましては、新春を健やかに迎えにられましたこと心からお慶び申し上げます。

議会議員を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
旧年中は、議会活動に対しひとかたならぬご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の統一地方選挙におきまして議員定数を削減し、私たちが議員6名は村民の皆様のご信頼を受け、村政の発展に取組始めてから1年が経過しようとしています。

本年も決意を新たに、ひらか

機会があることに関係機関に村の実情を説明するとともに、活力を見出ししていくための方策等について協議しつつ、人口減少の波に立ち向い努力してまいりる所存ではございますが、現状として、村財政の大きな好転を見込むことは難しく、住みよい村づくり、地域の活性化に向けて、限りある財源をできる限り有効活用していくことが大仕事であるとの思いであります。

昨年10月から11月にかけて、高野副村長並びに水口教育長と私が各地域を訪問させていただき、行政懇談会を開催させていただきました。
夜分の開催にもかかわらず、全11会場におきまして約200人の村民の方と親しく懇談をさせていただくことができ、各区長様をはじめとする地域の皆さまには、心より感謝申し上げます。
地域の皆さまからいただきましたご意見やそれぞれの実情を踏まえたご要望につきましては、前述のとおり財源に限りはあり

たされた議会、皆様方との距離感を縮めるべく効率的且つ適正な議会運営のあり方を再検討し、村の振興・発展に微力ながらも寄与して参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。
昨今の自然災害の猛威が各地を襲い、常態化しているようにも感じられますが、生命の危険を感じるような災害は本村におきましても、赤滝地区の村道復旧工事が台風により新たな被害を受けており、安全安心な村を維持されるため、一日でも早く復旧されることが望まれます。

今後も、村長と連携を図りながら、早急に復旧工事が進むよう取り組んでまいります。
村の基幹産業である林業についても依然として低迷を続け、関係者の林業に対する情熱すら失いつつある中、何とかしなければならぬという思いで一杯であります。

林業振興については、村による種々事業並びに施策の検討、議員活動では、視察研修、勉強

会等において情報収集を行っております。

また、今後の予算編成におきまして可能な限り盛り込んでまいりたいと考えております。

その時にも申し上げましたが、この村に生きる村民の皆さま主導の村づくりを基本理念として村政運営を進めていくうえで、キーワードとして、源流を守る「水」、林業を守る「緑」、地域に繋がる「道」、そして村の子どもたちから高齢者の方の「未来」を掲げて、4つの「み」をテーマに取り組みを進めさせていた

だいております。
また、就任以来一貫した基本方針のひとつ「未来を担う子どもたちの教育環境等の整備」にむけて、一昨年に黒滝子ども園を開園し、昨年には未来を築く子どもたちの真の育成を願って小中学校校舎の改良一体化を手がけさせていただきました。
工事中におきましては地元地域の皆さまに多大のご迷惑をおかけいたしましたがおかげをもちまして今春より名実ともに本格的な小中一貫教育を実践してまいりたいと存じております。

又、村産材の活用についても村独自の施策を展開しており、林業を核とした村の復興を行政に強く働き掛け、各種施策に反映されることを望みます。
いつも安心して暮らせる村として、福祉・医療関連施策においても克服すべき課題は山積みとなっており、特に介護保険費用額の増大に象徴されるような各種保険料等の負担増が危惧されている状況であります。

最小の負担で安心して暮らせるよう、行政の取り組みに期待したいところです。
いよいよ本年4月に「南奈良総合医療センター」が開業されますが、高度医療や地域との連携がなされることで、議会としても期待を大きくして注視し、利便性の高い安心できる医療体制の基礎固めのために尽力してまいります。

前述の各種施策をスムーズに実現させるためにも、村のアク

セス幹線道路である県道赤滝五

堂原地区の中学校校舎の活用については、現在、11名の検討委員会委員の皆さまにご協議・ご検討いただいております。今後創意工夫のうえ有効活用方策をお示しただけのものご期待申し上げます。
そして、隣接する町村へと通ずる国道、県道をはじめ、村内の地域を繋ぐ村道の改良に向けて一層努力してまいります。

林業の復興施策の推進や地域振興に引き続き取り組み、併せて村の魅力や情報を発信し、移住定住促進にも努めてまいりたいと存じます。
このことからお年寄りまでこの黒滝村に愛情と誇りをもつ全ての皆さまが一緒になって支えあい、活力ある村づくりができれば、今後とも一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。
結び、皆さま方がいつまでも健康で実りある年でありませう。ご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。

「住んでよかった、住みたい黒滝村」にするためにも、議員一同一致団結し行政と共に力を合わせ、全力を傾注して参る所存であります。
議会といたしましては、村民の皆さま方のご協力なくしては、何一つ解決することは不可能であると考えますので、どうか皆様方の格別のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。
新しい年を迎えるにあたり、心を新たに、黒滝村の躍進の年となるよう、黒滝村議会も皆さまとともに歩んでまいりたいと思っております。

最後になりますが、この一年が皆さまにとって実り多い年でありませう。お祈りして、新年のご挨拶いたします。

議会活動状況

12月

- 3日 第38回黒滝村農産物品評会表彰式
- 9日 第7回議会定例会正副議長、委員長打合せ
- 10日 黒滝村国民健康保険運営協議会
- 10日 黒滝村地域自立支援協議会 県人権教育推進協議会 人権問題講演会
- 14日 第7回議会定例会開会 総務厚生常任委員会 経済建設常任委員会
- 16日 第7回議会定例会再開 一般質問
- 18日 区長会
- 24日 奈良県総合事務組合議会 月例出納監査
- 28日 黒滝村産業活性化委員会 年末警戒巡視

第7回議会定例会

第7回議会定例会が12月14日(月)～16日(水)にかけて開催されました。

審議された内容は次のとおりです。

- 【一般質問】
 - 福祉タクシーの実現の可能性について
 - 県道赤滝五條線の改良工事について
- 【組合規約関係】
 - さくら広域環境衛生組合の設立に関する協議について(可決)
 - 南和広域医療組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について(可決)
- 【条例関係】
 - 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について(可決)
 - 黒滝村介護保険条例の一部を改正する条例について(可決)
 - 黒滝村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

について(可決)

- 【補正予算】
 - 平成27年度黒滝村一般会計補正予算(第4号)について(可決)
 - 平成27年度黒滝村国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について(可決)
- 【その他】
 - 黒滝村新型インフルエンザ等対策行動計画の報告について(承認)

平成28・29年度黒滝村競争入札参加資格審査申請受付について

村が発注する【建設工事】、【測量・建設コンサルタント等】、【物品の製造等(製造・販売・買入れ、役務の提供)】の入札や見積りに参加を希望する方は手続きが必要です。

- ◆受付期間及び時間
 - 平成28年1月20日(水)～平成28年2月19日(金)
 - (土日、祝日を除く)
 - 午前9時から午後5時まで
 - (郵送の場合は最終日の消印有効)
- ◆申請場所及びお問合せ先
 - 総務課入札係

黒滝村消防団出初式

- ◆日時 1月10日(日) 午前10時開会
- ◆場所 農林トレーニングセンター
- ◆お問合せ先 総務課

◆有効期間 平成28年4月1日～平成30年3月31日の2年間

◆要領及び申請書類 申請書類は、黒滝村役場総務課入札係まで受け取りに来るか、黒滝村役場ホームページからダウンロードしてください。

黒滝村ホームページ <http://www.vill.kurotaki.nara.jp/>

※【物品の製造等(製造・販売・買入れ、役務の提供)】の申請は、受付期間終了後でも随時受付をしますが、有効となるのは、随時受付後翌々月以降となります。

※申請後に変更が生じた場合は、速やかに変更届を提出してください。

村の話題

黒滝こども園 入園児募集

黒滝こども園では、入園児を募集します。

募集期間は、1月12日(火)～15日(金)です。

入園を希望される保護者の方は、こども園までお問い合わせください。

○保育園の部

◆保育時間(月～金)

- ・通常保育
 - 午前8時～午後4時
 - ・延長保育
 - 午前7時15分～午前8時
 - 午後4時～午後7時

◆対象となる乳幼児

生後6ヶ月から5歳児(小学校就学前)で次の要件に該当する場合

- ①仕事をしていて保育をするこ
- とができない
- ②妊娠中や出産後間がないので
- 保育ができない
- ③病气やけが若しくは、障がい

があり保育ができない

- ④同居又は長期入院等している親族の介護・看護をしている保育ができない
- ⑤求職活動中であり保育ができない
- ⑥その他

○幼稚園の部

◆保育時間(月～金)

- ・通常保育
 - 午前8時45分～午後1時45分
 - ・預かり保育
 - 午後1時45分～午後4時

◆対象となる幼児

平成22年4月2日～平成25年4月1日までに生まれた幼児

◆お問合せ先

黒滝こども園 62-2206

「奈良県市町村政策自慢大会」出場!

11月27日(金)奈良春日野国際フォーラム「能楽ホール」において、「奈良県市町村政策自慢大会」が行われ、奈良県内10市町村の代表者が、それぞれ工夫を凝らした政策について自慢しあいました。

黒滝村からは、4月に発足した女子職員意見交流会の取組について、「元氣生き生き女子!」と題し、役場女子職員一同の発表を行いました。



能楽ホールでのプレゼンテーション

残念ながら政策自慢大賞、優秀賞は逃しましたが、元氣な役場女子職員の生き生きと働く姿が好評を得て、各所から激励の声をいただきました。

今後も女性からの目線を大事にし、村民の皆さまにとって魅力的な村づくりができるよう、がんばります。

税についての中学生の作文表彰

この度、全国納税貯蓄組合連合会並びに国税庁が募集した中学生の「税についての作文」に応募された優秀作品の表彰がありました。

黒滝中学校からは、次の方が受賞されました。受賞おめでとうございます。

・黒滝村長賞
3年 前田はづき さん



『税の大切さ』

税とは私たちの身近にあるもの、税とは私たちが生きていくために必要なものです。

「税」ときくと一見、大人に関係するもので難しいように思えます。でも実際そうではありません。私たちが納める税の中で一番多いのは、商品を買う時にかかる消費税です。昨年から税がハバーセントになりました。このことにより、商品の値段が上がります。困っている人がたくさんいます。なので、「税は嫌だ」と思う人も増えてきているのかもしれない。でも、税は私たちの身近な生活の中でもいろいろなところで活躍しています。

税はたくさんのお金でありますが、だれもが毎日使っている道路や救急車、公共施設などです。そして、私たち生徒が小学校一年生から中学校三年生の義務教育にも税が使われています。

います。私は本当に身近なところの教育の面でも使われているのだなと知りました。義務教育の税は特に教科書に使われています。教科書の裏には、『この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。』と書かれています。公立学校の児童、生徒の一人あたりの年間教育負担額は、小学生は約八十五万円、中学生は約九十八万五千円です。九年度で表すと約八百五十万円にもなります。このような多額を一人あたりにあたえられていて、私たちは不満なく勉強できているのだと思うと感謝してもしきれません。

もし、この世界から税というものがなくなるとどうなるのでしょうか。まず、今まで通りの生活はできません。そして、すべてのところで道路を通るときや救急車を使うことが有料になったりしてしまいます。こんなことがあると豊かにならずに、幸せにならずに生きていくことができません。

もし、この世界から税というものがなくなるとどうなるのでしょうか。まず、今まで通りの生活はできません。そして、すべてのところで道路を通るときや救急車を使うことが有料になったりしてしまいます。こんなことがあると豊かにならずに、幸せにならずに生きていくことができません。

考えると税の本当の大切さや必要性がわかります。私は今まで税なんてお金を私にわけないといけないので嫌だと思っていました。私たちが生きていくために必要だとよくわかりました。そして、感謝をわすれず、教科書などを大切に使い、いきたいと思っています。

年末年始の交通事故防止運動 交通マナーの向上にご協力を！

◆運動期間

12月15日(火)～
平成28年1月5日(火)
スローガン

○交通事故のない

やすらぎの大和路づくり

○大和の交通マナーを高めよう

◆運動の基本

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- ◆運動の重点
- 飲酒運転の根絶
- 正しい横断と横断歩行者の保護
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 自転車の安全利用の推進

お知らせ

消費生活相談窓口開設

- ◆日時 毎週火曜日
(祝日は除く)
午後1時～4時
- ◆場所 大淀町役場
(1月～3月)
- ☎0747・52・5501
- ◆相談料 無料
- ◆主催 吉野郡消費者生活
実践連絡協議会
- ◆お問合せ先 住民生活課



下市消防署からお知らせ

普通救命講習のご案内

住民の方を対象とした普通救命講習を開催します。受講を希望される方は、左記要領により下市消防署に受講申込書を持参してください。

—普通救命講習とは—

心臓や呼吸が止まった人に対する「心肺蘇生法」や「AEDの使い方」を学んでいただく講習です。講習を修了した方には修了証が交付されます。

◆開催日時

平成28年2月7日(日)
午前9時から12時まで
(3時間)

◆講習開催場所

下市消防署 3階会議室
吉野郡下市町大字善城152番地

◆申込期間

平成28年1月4日(月)から
平成28年1月29日(金)

奈良県緊急相談ダイヤル

奈良県では、急病時に「救急車を呼んだほうがいいのか?、医療機関にかかった方がいいのか?」など、県民の救急医療に関する相談に相談員、看護師等が対応する奈良県緊急相談ダイヤルを開設しています。

(こどもも救急電話相談)

#8000

(プッシュ回線・携帯電話)

ダイヤル回線・IP電話から

☎0742・20・8119

●実施時間帯

税等の納期

2月1日(月)

固定資産税	第4期
国民健康保険税	第7期
介護保険料	第7期
後期高齢者医療	第7期

忘れずに納付しましょう!

- 対象者 15歳未満の子ども
(奈良県救急安心センター相談ダイヤル)
#7119
- (プッシュ回線・携帯電話)
ダイヤル回線・IP電話から
☎0744・20・0119
- 24時間相談可能

※この電話は、あくまで相談・助言を目的とするものです。症状が重篤で、すぐに救急車が必要な場合は、119番へ通報をお願いします。

親子ヨガ教室

11月16日(月)、こども園で、親子ヨガ教室を実施しました。今回もいろんなポーズに挑戦しましたが、写真は、目の前にいるアリスさんを肘をつけて眺めているポーズです！皆さんも挑戦してみてください。

今回の教室は、1月18日(月)午前10時30分～こども園遊戯室です。

※講師の都合等により、変更になる場合がありますので、参加される場合は事前にご確認ください。

◆お問合せ先 保健福祉課



健康教室
『歯つぴー健口教室』を行いました！

11月20日(金)に中央公民館で、健康教室「歯つぴー健口教室」を行い、34名の方が参加されました。歯科衛生士より、日々の口や歯のお手入れはむし歯等の予防だけでなく、風邪や認知症、誤嚥性肺炎の予防につながり、元気な身体づくりの取り組みのひとつとなることを教えていただきました。

また、楽しくおいしく食べるための口の体操が紹介され、皆、大きな声を出して挑戦しました。これからもお口の健康を守るために、歯のお手入れの習慣、歯科健診の機会をもちましよう。

◆お問合せ先 保健福祉課



元気ふれあい活動ポイント手帳のポイント交換の申請が始まります！！

今年度の元気ふれあい活動ポイント付与期間は平成27年12月28日で終了いたしました。ご協力いただきました、団体の皆様、ありがとうございました。

平成27年度のポイント交換の申請を開始します。

50ポイント以上貯められた方は地域商品券がもらえますので、申請にお越しください。

◆ポイント交換申請期間
平成28年1月12日(火)～2月29日(月)

◆持参するもの
元気ふれあい活動ポイント手帳

◆申請先 保健福祉課

貯まったポイント	もらえる商品券の枚数
50～99ポイント	1枚
100～149ポイント	2枚
150～199ポイント	3枚
200ポイント	4枚

ポイント手帳
6ページの地域奉仕活動・趣味活動は申請時にポイント付与するシシよ～

2015
黒滝村
元気ふれあい活動
ポイント手帳



氏名

大正琴虹の会 会員募集中！



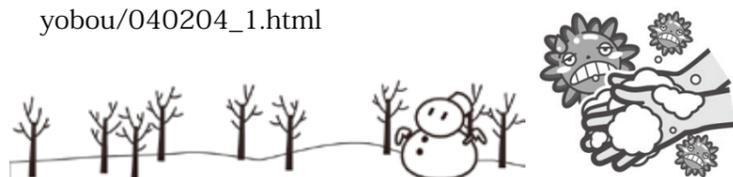
ご興味ご関心のある方は代表友近悦子氏
☎ 090-1156-3601 までご連絡ください。

冬は特にご注意ください！
ノロウイルスによる食中毒

食中毒は夏だけではなく、冬に多発しています。(ノロウイルスによる食中毒予防のポイント)

- ①調理する人の健康管理
- ②作業前などの手洗い
- ③調理器具の消毒

※詳しい情報は、厚生労働省ホームページ「ノロウイルスに関するQ & A」をご覧ください。
http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204_1.html



図書室だより

中央公民館図書コーナーには約5,300冊の本があります。あなたの探している本もあるかもしれませんので、どしどしご利用ください。

- 貸し出し日 月～金曜日(祝日は休み)
- 貸し出し期間 2週間
- ※ただし、それ以上になる場合は教育委員会へ、連絡してください。

■今月のおすすめ

(実用書) 病気になるない生き方2 実践編 / 新谷 弘実

2005年に刊行されミリオンセラーとなった『病気になるない生き方』の続編をご紹介します。一作目より実践的な内容が書かれており、著者が消化器系の医学教授のため、食事に関する内容が多く記述されています。また、内容が見出しで細かく区切られており、読み易くなっていると共に、気になる部分を探しやすくなっています。今年の皆様の健康をお祈りし、ご紹介させていただきます。



(ミステリー小説) てとろどときしん 大阪府警・捜査一課事件報告書 / 黒川 博行

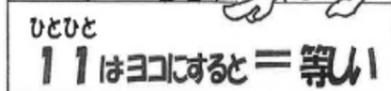
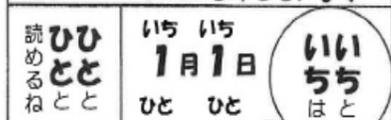
(歴史小説) 青狼記 / 楡 周平

(児童書) トランプあそび 占いと手品 / 南條 武

てんいち先生



あけましておめでとうございます



黒滝村人権・同和問題啓発活動推進本部

毎月11日は【人権を確かめあう日】です

人権とは、人間が幸せに生きていく権利です。

すべての人間が生まれながらに持っている基本的な権利です。

人口・世帯数 (11月30日現在)

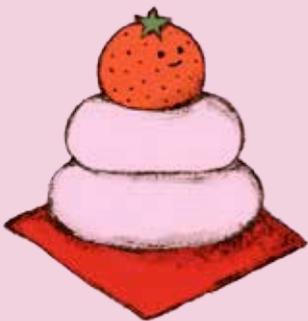
男	365	人	(+1)
女	408	人	(-1)
計	773	人	(±0)
世帯	378	世帯	(±0)

村の施設の電話番号 市外局番 (0747)

役場	62-2031
IP電話【0747-68-9200 ~9203】	
防災無線電話音声対応サービス (専用ダイヤル)	62-9010
教育委員会	62-2314
IP電話【0747-68-9204】	
診療所	62-2747
IP電話【0747-68-9700】	
歯科診療所	62-2621
デイサービスセンター (社会福祉協議会)	62-2850
IP電話【050-5000-6127】	
こもれびホール	62-2280
黒滝駐在所	62-2034
観光施設に関することは、 観光施設指定管理者 (株)黒滝森物語村	62-2770

くろたきテレビ 11chで放映中

11chでは、村からの様々なお知らせを掲載していますので、ぜひご視聴ください。



税務署からのお知らせ

平成27年分所得税及び復興特別所得税の確定申告期間は、平成28年2月16日(火)～平成28年3月15日(火)です。
なお、上記期間前につきましては、通常窓口での対応となりますので、混雑状況によって、長時間お待ちいただくことがあります。

申告会場では、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」と同様の画面を使って確定申告書を作成していただくこととなりますので、ご自宅で作成・印刷し郵送で提出していただくと、申告会場で長時間待つ必要がなく大変便利です。

給与所得者又は公的年金所得者の方向けの申告書作成画面を新設しました。

初めての方でも操作がしやすい画面となっておりますので、是非ご利用ください。

『職員紹介』Vol.1

～とにかく明るい新人 山中徹郎～



みなさんこんにちは。平成27年4月に黒滝村役場林業建設課に配属された山中徹郎です。

出身は奈良市ですが、今現在は寺戸の村営住宅で独り暮らしをしています。

黒滝村へ来て一番驚いたことは、奈良公園の鹿と黒滝の鹿のたくましさの違いでした。

まだまだ未熟者ですが、みなさんの力になれるよう努力していきたいです。今後ともよろしくお願いたします。
未来のお嫁さん募集中です！



黒滝村役場 林業建設課 山中徹郎



紙面の都合上毎月掲載は出来かねますのでご了承ください。

善意銀行 (12月15日受理分まで)

皆さまの善意に対して心から感謝申し上げます。

中村 隆昭 様(粟飯谷) 亡父榮作さん満中陰粗供養として 10万円
第十八回黒滝中学校卒業生同窓会一同 様 善意に役立つように 4万円

黒滝村村民憲章

わたたくしたちは、黒滝村のよさを活かし、先人の努力に学び、知恵と心を結集し、明るく豊かで活力ある村づくりをめざしてこの憲章を制定します。

・豊かな自然をまもり、より住み良い生活環境づくりに努めうるおいとやすらぎのある村をつくりましょう。

・互いの人権を尊重しあい、やさしさとあたたかさにみちた村をつくりましょう。

・郷土の文化遺産を大切に、若い力をはぐくみ、生涯学習のふくらむ村をつくりましょう。

・勤労を尊び、産業の振興に努め、未来を拓く活力ある村をつくりましょう。

・長寿のよろこびをみんなで支え、健康で生きがいのもてる福祉の村をつくりましょう。